



山形中央ロータリークラブ クラブ会報 CLUB NEWS

WEEKLY REPORT YAMAGATA CENTRAL



国際ロータリー第2800地区 第5ブロック 山形中央ロータリークラブ 「20年を祝し、次の10年へ」

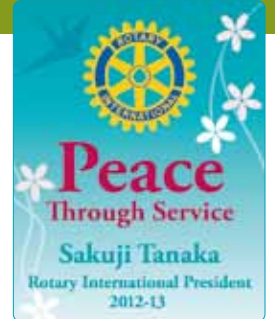


〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL (023) 632-7777 FAX (023) 624-5200

例会 毎週火曜日 12:30～13:30 (但し第5週は18:30～) 会場 ホテルメトロポリタン山形

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------------------------|
| ■ 会長 鹿野 淳一 | ■ 職業奉仕 遠藤 隆一 | ■ 副幹事 江目 祐一 |
| ■ 会長エレクト 板垣 喜代志 | ■ 社会奉仕 長橋 正人 | ■ 会計 小林 敏郎 |
| ■ 副会長 三浦 龍夫 | ■ 新世代奉仕 安部 敏 | ■ S A A 佐藤 吉信 |
| ■ 直前会長 安藤 英男 | ■ 国際奉仕 齊藤 真 | ■ 国際ロータリー会長 田中 作次 (八潮RC) |
| ■ クラブ管理運営 金子 将人 | ■ 幹事 伊藤 和子 | ■ 第2800地区ガバナー 和田 廣 (南陽東RC) |
| | | ■ 第5ブロックガバナー補佐 千歳 徹 (山形ヴェンチRC) |

◆日時／2012.1.29 18:30 ◆会場／香味庵 まるはち



会長挨拶



今日は山形中央ロータリークラブ恒例の寒鰯を食す会にご参加をいただきありがとうございました。

月日の経つのは早いもので1月も最終週になってしまいました。つい先日、新年の挨拶をさせていただいたばかりと思っておりましたが今週末は如月・日曜3日は節分です。季節は着実に春に向けて動いていますがまだまだ寒さが続きそうです。インフルエンザも大流行の様子です。お体には十分に気をつけていただきたいと思います。

さて、今が旬の寒鰯です一番脂がのっておいしい時期と聞いています。先日、酒田の寒鰯祭りに行ってきましたが商店街に何店もの寒鰯の屋台が店を開いていました。4人で行きましたので各自別々のどんがら汁を食べたのですが各店とも味付けが違い、賑やかに批評しながら食べてきました。

今日のどんがらは、丸八さん特製のどんがら汁と聞いていますので楽しみにしてきました。和やかにご歓談いただければと思います。

今日はありがとうございました。

寒鰯を食する会



○会田パスト会長より挨拶

鹿間親睦委員長が欠席のため、ご挨拶申し上げます。先週は酒田で、先々週は鶴岡で寒ダラ祭りが開催されております。今が旬であり、今日は本場に負けない鰯料理が頂けると思います。大いに旬を満喫して懇談願います。

○板垣会長エレクトより乾杯の音頭

鰯は魚へんに雪と書きます。雨が寒くなると雪になり、鰯も美味しくなります。捨てる所がない鰯料理を魚に美味しい酒を交しましょう。乾杯!

○斎藤パスト会長より中締め

今日は大変美味しい鰯料理をいただきました。庄内の鰯はなぜ美味しいのか?それは肝が大きいからであります。なぜ大きいのかと言われたら、それは解りません。それでは中締めといたします。



本日出席・修正出席

| | 会員総数 | 出席義務出席数 | 出席会員数 | 出席率 |
|------------------|---------------------|---------|-------|-------|
| 本日出席 | 40名 | — | 25名 | — |
| 修正出席 | 40名 | 40名 | 30名 | 75.0% |
| 他クラブでメイクアップされた会員 | (山形東)海谷靖夫 三浦龍夫 武田耕一 | | | |

2012～2013年度国際ロータリーテーマ／奉仕を通じて平和を



山形中央ロータリークラブ クラブ会報 CLUB NEWS

WEEKLY REPORT YAMAGATA CENTRAL



国際ロータリー第2800地区 第5ブロック 山形中央ロータリークラブ 「20年を祝し、次の10年へ」

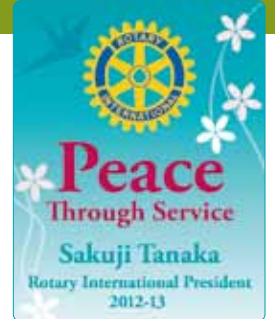


〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社事務所ビル2F TEL (023) 632-7777 FAX (023) 624-5200

例会 毎週火曜日12:30～13:30(但し第5週は18:30～) 会場 ホテルメトロポリタン山形

- 会長 鹿野 淳一
- 会長エレクト 板垣喜代志
- 副会長 三浦龍夫
- 直前会長 安藤英男
- クラブ管理運営 金子将人
- 職業奉仕 遠藤隆一
- 社会奉仕 長橋正人
- 新世代奉仕 安部 敏
- 国際奉仕 齊藤 真
- 幹事 伊藤 和子
- 副幹事 江目 祐一
- 会計 小林 敏郎
- S A A 佐藤 吉信

国際ロータリー会長 田中 作次(八潮RC)
第2800地区ガバナー 和田 廣(南陽東RC)
第5ブロックガバナー補佐 千歳 徹(山形ヴェンチRC)



◆日時/2012.2.5 12:30 ◆例会場/ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング/君が代・奉仕の理想

会長挨拶



こんにちは、早いものでつい先日新年の挨拶をしたと思ったら節分が終わり立春を迎えました。

今日の2月第一例会は、山形県農業協同組合中央会 長沢 豊会長をゲストスピーカーに迎えて卓話をお願いしています。昨年、全農山形の会長に就任されて話題のTPPの問題や農産物の海外輸出の計画等県内農業の今後に取り組んでいられます。今後の山形県における農業の在り方などをお話いただければと思います。また、今日は中央ロータリークラブの例会が終了次第に出張に出かけられるという大変に忙しい中にも関わらず時間を割いておいで頂きました。

さて、現在インフルエンザが猛威を奮っているとの報道

がなされています。毎週倍々ゲームで患者が増えているようですので気をつけていただきたいと思います。

また、花粉が飛散する季節になりました。花粉症の方には気になるところですが併せて中国の大気汚染の問題も報じられています。特にPM2.5という汚染物質が厄介なようです、気流の関係で日本にも飛来してくるとのことで花粉と結びついて体内に入るとアレルギーも更に悪化するとのことです。隣国の大気汚染問題と気にせずにいられる問題ではなくなっていると思います。島国で生活している私には考えられない事でしたが切実な問題なりそうです。

今月は国際理解月間になります、23日はロータリー創立記念日と共に世界理解と平和の日です。

また、3月2日土曜日は2800地区I.Mですので出席いただきますようお願いいたします。

ニクニコ情報

鹿野淳一・伊藤和子/長澤会長様の卓話に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

金子昌弘/会社の創立記念日を祝っていただきありがとうございます。21年になりました。皆様のお陰と感謝致します。

三浦龍夫/長澤会長の卓話に卓話に感謝します。
・先週健康のためウォーキングをしていたら板垣さんと会いました。ニクニコします。

2月 会員誕生・創立企業目

誕生日

- 玉ノ井憲史 2.24
- 安藤英男 2.16
- 坂川好則 2.10

企業創立記念日

- 金子昌弘 H4.2.26
- 佐竹純一 H6.2.6



本日出席・修正出席

| | 会員総数 | 出席義務出席数 | 出席会員数 | 出席率 |
|------------------|--------------------|---------|-------|-------|
| 本日出席 | 40名 | — | 24名 | — |
| 修正出席 | 40名 | 40名 | 28名 | 70.0% |
| 他クラブでメイクアップされた会員 | (山形東)三浦龍夫 (地区)金子将人 | | | |



ゲスト卓話

「これからの山形県農業の方向について」山形県農業協同組合中央会 会長 長澤 豊氏

農業に対する現状認識は

1.生産基盤が弱体化している。内訳は就労人口の減少、日本は205万人で、その内65歳以上が125万人で、50から64歳までが約40万人で、日本の農産物がGDPに占める割合は1.5%です。

しかしながら、関連するものを合わせれば、約90兆円くらいの規模があるわけです。この事は国民にはきちんと認識されていない。優良農地は約37万ha(埼玉県ほどの面積)が荒廃している。いわゆる作っていないというのが現状です。

2.農業経営環境が非常に悪化している。肥料、飼料の高騰、しかも円安で海外からの仕入れはコスト高になっている。しかも輸入農産物が増加し、国産農産物も低迷している。特に3.11以来東北を中心に色々な賠償の問題等々があるわけですが、ようやく牛の枝肉が回復基調にあり、他の農産物は非常に価格は低迷している。正にデフレの影響を受けております。また、消費税が引き上げられることで、農産物の消費の低迷が懸念される。富裕層に税金を増していくという安倍ノミクスの政策がありますが、これについてはグループとして農水省を通じて、訴えていかなければならないと考えております。弱者を守る政治をやる必要がある。

3.消費流通が変化している。食品、産業、企業が農業の囲い込みが起きている。特に農業の法人化等々が全国で立ち上がっている。あるいは建設業界が農業分野に進出している。こういった現状を認識する必要があります。

4.地域や会の活性化が低下している。地方の時代だと言われておりますが、実態は都市集約的な現象が起きております。正に自治体そのものが自立できる実態になっていない。農業のみならず、企業もだんだん疲弊しているという事です。したがって、非常にライフラインが不安である。後5年すれば、山形県における65歳以上の人口が大体63%になります。さらに10年以上経てば、もう後継者がいないという実態でありまして、山形県知事は6次産業の中で、3,000億と言っていますが、平成22年における山形県の農産物の産出額が1,116億です。これを我が全農グループは1,500億まで伸ばす必要があると考えております。現状認識を踏まえた中で、どうやれば地方の元気、山形の元気を取りもどせるのか、私は農業が基軸ではないのかと思います。農業は総合産業であり、それぞれの業界すべてが重なる部分があります。農業を基軸とした新たな産業を創造させる必要があり、オペレーション力を発揮させる必要があると思います。意外と官僚政治と言われ続けて、日本に果たした功績は高いわけですが、1989年にバブルの最高が39,800円台だったと思いますが、その2年後からバブルが弾けた。この20年は失われた20年と言われております。我々JAグループも民間企業も未だ未だ努力が足りなかったのではなかったか、やる事がまだまだあったのではないかと思います。その中で一番大切なことは、農協の基本理念は相互扶助であり、共生社会であります。=共生経済を創り上げる必要性を考えます。地方山形においては、人口が115万人でバブル後10万人くらいは減少しています。それはもって昔に予測されたことです。その段階でどう山形の農業なり産業が取り組んできたかです。詰めが甘かったのだらうと思います。だからこそ地方を活性化するためには、農業を基軸にして、農業を活性化することだと思えます。地方には地方の在来作物が山形には結構あります。村山では堀込のセリとか、青菜とか、蔵王のカボチャ、ウレイなど、色々な諸々の伝統作物があります。こうした伝統作物を農協が所得保障できるような販売力、総合的な流通を提案できることが必要だと思えます。組合員に生産を指示し、安定的な生活を営む保障を担保する誘導の仕方が農協としての不足な点だったと思えます。農業協同組合も昭和22年の11月に農協法が施行されまして、今年で66歳を迎える訳ですが、不易流行という言葉がありますが、不易とは変えてならないもの、変わってはいけないものです。流行とは、この時代の中にあって、変えていかなければならないものです。変わらなければならぬものです。これまでの農協は流行が鈍感であったと感じます。基本的に挑む力がなければ、攻

める力がない。挑む攻めるだけでは話にならず、一方では整える。いろいろな施設がありますが、農産物の売り上げは減り、事業総利益は減っている現状で職員は同じように抱えています。どこにメスをいれながら、捨てながら、新しいものを経営隊の中に創り上げていくという創造力が不足していたと思っております。その中で元気な産地作りとはどうあるべきなのか?そしてそれが元気になることによって地域に対する貢献、暮らしに対する貢献というものが生まれてくると思います。33歳で農協の理事をやらせていただき、今年16年目が常勤役員です。平成9年に農協が合併しまして、当初は▲5億6千万でした。経営立て直しから入っていますので、当時は抜本的な見直しをやった経過もありますし、与えられた条件の中で、どうやれば農協そのものが律することができるのか。自律し、立つことができるのか。基本は人材育成であり、優秀な企業は半年、1年かけて経営学、経済学、人間学を教える企業があり、ここから職員に対して、教えていかないと話にならないと、自分の労働がどのようにこの組織に対して貢献しているのか。あるいはその数値を変えることができるのか。この目線が農業協同組合は足りないと思っております。だからこそ数字を表しながら、色々な統計学などを見せる必要がある。この連続性があるって、人材育成につながって行くのではないかと思います。中央会長として、17農協に言っていることは、農業協同組合が総合力を発揮していない。同じビルの中で、縦割りで行っている。共済、信用事業、販売購買事業、これでは話にならない。ここにクロスファンクショナルなる情報の共有なり、同じ現場力をどのように発揮し、農協に貢献するのかが平成25年から長澤イズムを行うつもりです。そのためには、まずは現場を知らなければ駄目であり、現場に耳を傾ける。変化を読む。そしてどう創造し、形にしていくか?形にするには、いくら会長ばかりが頑張ってもどうにもならないので、取り巻きの幹部が理解を求めることから始めています。ようやく理解されるようになってきたかなと思います。山形を元気づけるためには、所得保障なり、それぞれの地域の特色を活かしたような農業振興を考えてまいります。今年は15ヶ月予算の中で、自民党に変わり、ウエルカムとの関係にありますが、消費税の問題やTPPの問題等々に関しては、特に国民センサスが得られていないと思いますし、道筋が見えないので、反対をしております。例えば、日本の農産物の平均関税率は11%前後です。米だけが770%と高いわけですが、1番は日本の憲法よりは国際法が優先される。企業が個人投資家が国際ルールに準じて提訴されれば、日本の国内法より国際法が優先される。ということです。特質条項に乗っております。また、TPPをやった場合に、どれほどの日本経済にプラスになるかという試算が出ていないわけですが、裏側を読む力が低いと言わざるを得ない訳です。裏はどのようなものがあり、それに変わるものはないのか。例えば日中韓FTTの問題もありますし、勿論ASEANの一員でもあります。アジアの成長の中に日本がどのように入って行くのか。日本が報いられるような条約なりを作り上げて行くことが、大切だと思えます。勿論アメリカとは同盟関係がありますので、同盟関係と経済関係で、支えているのは中央であります。ここ細かにすれば地方の元気がなければ、日本力は発揮できない。山形力を発揮するためには、農業が建設業や色々な業態と結びつくことによって、それぞれが活かされる共生社会につながって行くのではないかと思います。平成26年はデスティネーションキャンペーンがありますので、旅館業界だけではなく、交通機関、あらゆるものがチャンスがあります。積極的に観光業界を応援し、相互が協調し合いながら、山形のために色々な業態をいれながら、いかに強い発信をしていくかの時代であり、農協中央会会長としての自覚を十分に認識しております。是非皆様からも色々なアイデアを頂戴しながら、新しい山形県の元気力について議論し、現場に活かせる実行可能な情報交換をさせていただきたいと思えます。吉村知事が農産物ばかり色んな所でやっているのではないかなと思われがちですが、中小企業の元気にも光を当てなければダメだし、基本は山形市に本社機能を持つ企業を育てるのが基本ではないかと思っております。税収も上がるわけですし、知事にも話をしているところで。

近隣クラブ例会案内

| 月曜日 | | 火曜日 | | 水曜日 | | 木曜日 | | 金曜日 | |
|---------|-----------|--------------------------------------|----------|-------|-----------|-----|-----------|-----|----------|
| 山形西 | 大沼デパート | 山形南 | ホテルキャッスル | 山形 | 山形グランドホテル | 山形北 | 山形グランドホテル | 山形東 | ホテルキャッスル |
| 中山 | 料亭むらくら | 山辺 | 料亭さつき | かみのやま | 月岡ホテル | 寒河江 | グランデール寒河江 | 天童 | 滝の湯ホテル |
| 天童西 | ホテル王将 | 寒河江さくらんぼ | ホテルシフォニー | 天童東 | 天童ホテル | | | | |
| 山形イブニング | パルスグランドール | ※欠席したらメイクアップ、メイクアップしたら出席委員長までご連絡下さい。 | | | | | | | |